

鶴が丘 だより

動総介 一地域との連携一

当院は、地域に根ざした
サービスの提供実現に向けて
様々な取組みを行っていま
す。今回は、その一部をご紹
介します。

アウトリーチ

相談室副主任 高木雲

④町田市認知症初期集中支援千一

町田市でチムが発足した2015年から参画しています。認知症の症状が進行したことなどにより、自ら認知症の相談ができる、ご家族が勧めても積極的に専門の医師に相談ができる方向を対象に、チム員が自己を



訪問し、認知症についての
相談を受け付けています。

火の元が心配な方、車の運転が不安な方、お金の支払いが心許ない方、自宅への帰り道に自信がもてなくなる方など、どのようなお方もでも、ご本人やご家族の方にじっくりと耳を傾けます。

対象のご本人様が不安や
心配の事を持てていら場合
もありますが、周囲の方々
が心配し利用するケースも
あります。

中学生が様々な職業を体験するキャリア教育の一環として、2018年度より参画しています。

眼心器や採血キット等の医療機器類を使用した模擬体験では、緊張感を持ちながら真剣に取り組む姿が計られます。

また、実際に患者様とご参加いただく作業療法プログラムは、学外ばかりではなく、体験ができると好評をいただけています。

魅力をPRする機会にもなっています。

一人でも多くの中学生が、医療機関に 관심を持つようになりました。けんよう、これからも積極的に場の提供を行つた参ります。

次世代育成
食護部長 阿部芳昭

市内の病院やクリニックの薬剤師の方々との研究会を定期的に行っています。これからも、薬剤師のつながりが更に広がり、精神科の普及啓発の一端を担えるよう、取り組んで参ります。(田)



医薬品は、一定の温度を保ち保管するため、1年を通じて院内で最も快適な室温の部門かもしません！



基
東京都の保健医療計画
づく、精神科医療地域連携事業を2016年度より実施しています。

◎普及啓発事業
普及啓発事業

◎ナンタヌまちだ

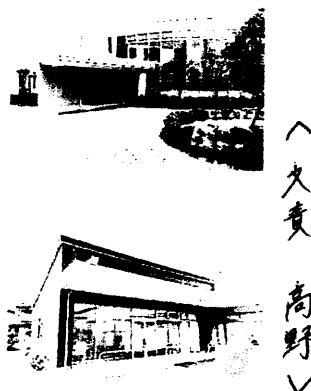
看護師はじめ、作業法士や精神保健福祉士、精神科医師など、幅広い精神科に馴染む職種の受入れを神公連が行なっています。理解御協力をわざと願い申し上げては、引続き趣旨への理解御協力をわざと願い申します。当院を育む上御し上御し

◎実習・研修



精神科医療機関間の連携はもとより、一般科や行政機関や福祉事業所、家族会等との包括的な連携に向けた活動を目指しより充実した体制整備への取組を行なっています。

連携事業の普及啓発が徐々に拡がり、市内10の名前超えの方々に参加いただき、この内に多くの連携強化の機会を提供して参りました。コロナ禍で直接交流の開催から「せひ、再開して欲しい」との声を頂戴しておられますが、新しく連携会議の開催に立ちながら、今後も地域を模索して、多くの関係機関を自肅していきます。



へ 久賀 高野 ✓

当院を利用する皆様にとって、効果的な治療とともに、適切な支援やサービスをより円滑にご案内できるよう、これまでの貢献できる医療機関を目指して努力を続けて参ります。

協議会やワーキンググループをはじめ、地域の福祉事業所との連絡会等にも積極的に参加しています。精神保健福祉分野は、自治体によるソーシャルワークの異なる場合があります。当院のソーシャルワーカーは、近隣市等の連携会議に出席し、様々な情報収集や顔見えの見える関係性の構築を行なっています。

◎地域活動

医療法人社団 鶴永会

鶴が丘ガーデンホスピタル

TEL:044-988-3121

東京都町田市三輪山2-2133-1

長津田いこいの森診療所

TEL:045-507-7656

神奈川県横浜市緑区長津田4-11-14

医事課

お知らせ：
ご入院中で
限度額適用認定書
を御利用の方は、
有効期限を
ご確認ください。
更新手続きをされ
ましたら、必ず受
付へご提示ください。

① いろはカルタ
「うとうとした方が
よく眠れる」

② つづ走るより
ついて行け

今月の…